



有家中だより No.13

令和8年 3月9日
南島原市立有家中学校
校長 本多 洋二

卒業間近!

今年度も残すところ1か月を切りました。1月は行く月、2月は逃げ月、3月は去る月と言われ、今年度もあっという間に過ぎると思います。最後の3週間、どう過ごすかで次の年度に影響します。内面を育てる3学期、内面が、行動として表れる3学期を目指していましたが、出来たでしょうか。生徒の皆さんは振り返ってほしいと思います。

3年生は卒業まで、あと2日です。有終の美を飾ってほしいと強く願っています。

～発達障がいの子どもたち(その3)～

前号では、学習障害(LD)について説明しましたが、本号では、ADHDについて説明します。

特に知的な遅れは感じられないのに、教師の指示に従えなかったり、落ち着きがなく、すぐに席を離れてしまったりする子どもがいます。また、集団生活を嫌がり、他の子どもとはどこか違う、変わっていると感じる子どももいます。これらの子どもの中には、ADHD(注意欠陥/多動性障害)と診断される子どもがいます。

では、ADHDについて説明します。トーマス・エジソンは、誰でもご存じだと思いますが、彼の言動を調べた、のちの研究者がADHDの可能性があると述べています。小学生のころ、エジソンは、学校の簡単な課題に集中することができず、いつも先生に叱られていたそうです。

～ADHDのこどもたち(続き)～

母親は、そんなエジソンを「誰にだって、苦手なことはあるわ」と広い心で受けとめ、見守り続けました。

エジソンの教育は主に母親が行っていたのです。ADHDは、原因がはっきりしていません。日本語訳では、注意欠陥/多動性障害とか症候群とか言います。名称からも分かるように、「不注意」「多動性」「衝動性」の三つの特徴があります。ただし、すべてのADHDの子に、この三つの特徴がすべて表れるというわけではありません。「不注意」とは、集中すべきところに集中ができず、ちらちらと注意が散ってしまうこと。

「多動性」とは、落ち着きがなく、じっとしておれずに、やたらと動いてしまうこと。

「衝動性」とは、自分の感情をコントロールできず(おさえきれず)即座に反応して行動してしまうことです。

具体的には、

- ・少しの刺激にも、すぐ反応してしまう
- ・集中する力が弱い
- ・ものごとをパッと見て判断してしまう
- ・結果を考えずにすぐ行動してしまう
- ・興味ある物にはすぐに触ったり、手に取ったりせずにはいられない

などがあります。こんな子が周囲にいませんか。決してこの行動に悪気はありません。この特性を理解して、接してほしいですね。

<職業講話開催>

3月5日に1年生において、恵光保育園の長門園長様と普賢岳災害記念館の長井学芸員様を招聘して講話をしていただきました。その職業に就いた理由や仕事のやりがいなどを直接聞き、進路選択の際の参考になり、多くの学びがあったようです。

<きちんと話を聞く1年生>



<今後の予定>

<3月>

- 10日(火) 卒業証書授与式予行
- 11日(水) 卒業証書授与式
- 24日(火) 令和7年度 修了式・離任式
- 25日(水) ~学年末休業(春休み)

<令和8年度>

<4月>

- 7日(火) 着任式・始業式(給食なし)
- 8日(水) 入学式準備(給食開始)
- 9日(木) 入学式(10:00~)
- 30日(木) 授業参観・PTA総会

ブレイクコーナー

自分の考えや人の受け売りです。気軽にお読みください。

全てに感謝の心を!

いよいよ今年度も残すところ僅かとなりました。1・2年生は次の学年への準備、3年生は、卒業に向けて、一所懸命に取り組んでいます。

今年度、残りの3週間、1年生から3年生まで全ての生徒に持ってほしい思い、それは「感謝の心」です。そして口に出してほしい言葉、それは「ありがとう」という言葉です。1・2年生は卒業生に対して、卒業生は保護者や地域の皆さんに対して「感謝の心」を込めて「ありがとう」と言ってほしいものです。

この「ありがとう」という言葉は、形容詞「有り難し(ありがたし)」の連用形「有り難く(ありがたく)」がウ音便化し、「ありがとう」となったそうです。

「有り難し(ありがたし)」は、「有る(ある)こと」が「難しい(かたい)」という意味で、本来は「滅多にない」や「珍しくて貴重だ」という意味を表したそうですが、現在は、感謝の気持ちを表す言葉として広く一般に使われるようになりました。

人は多くの支えの中で生きています。身の回りの事に対して、感謝しているでしょうか。当たり前と思って「ありがとう」と言わないのではなく、当たり前だと思えることでも感謝の気持ちを表し、「ありがとう」と言える生徒になってほしいものです。

そして、「ありがとう」の言葉で溢れる有家中学校になってほしいと思っています。

「ありがとう」は不思議な言葉
言われた人も言った人も皆、笑顔になる。「ありがとう」の言葉にも「ありがとう」

祝! 全員合格!

3月5日に公立高校の一般選抜試験の合格発表がありました。38名(その他の23名は、私立高校などすでに合格をもらっている)全員が第一志望高校の第一志望学科に見事合格しました。結果として、3年生61名全員の進路先が決まりました。15の春を全員が笑顔でむかえることができます。3年生の皆さん、本当によく頑張りました。